

数値や理論の解析技術を生産活動に生かす 研究者のシーズと企業のニーズを結ぶ 「解析支援ネットOKAYAMA」を設立



会長を務める岡山大学の高橋則雄教授によるあいさつ（設立シンポジウムにて）

岡山県工業技術センターでは、「マイクロものづくり岡山創成事業」の一環として、大学などの数値解析や理論解析に関する技術シーズを効果的に地域企業に役立てるため、「解析支援ネットOKAYAMA」を設立しました。大学などの研究者と企業を専用ホームページで結ぶなど同組織の目的や特徴などについて紹介します。

解析支援ネットOKAYAMA について

大学などの研究者は、日常の研究活動の中で数値解析や理論解析技術を駆使して各種物理現象を理論的に解明しています。このような技術シーズを企業の生産活動に活用すれば、高性能かつ高品質な製品を短期間かつ低コストで開発することが可能となります。

そこで、大学などの研究者と企業を専用ホームページで結び、解析技術に関する幅広い分野での疑問や要望に応えることができる場として「解析支援ネットOKAYAMA」を設立しました。

同組織は、「マイクロものづくり岡山創成事業」の一環として設立されたもので、「超精密生産技術分野」「医療・福祉・健康関連分野」などの重点育成分野のものづくり技術の高度化を図り、

解析支援ネットOKAYAMAの概要

■組織

会長：岡山大学 教授 高橋 則雄
副会長：岡山大学 教授 柳瀬 眞一郎
会員：25人（岡山大学9人、岡山理科大学6人、岡山県立大学6人、津山工業高等専門学校2人、岡山県工業技術センター2人）

●技術分野ごとに4グループを形成

- 材料・加工・設計・振動解析グループ…材料力学、弾塑性工学、機械設計学、音・振動工学の解析
- 流体熱力学解析グループ…流体力学、熱力学の解析
- 画像解析等グループ…画像、磁界、回路の解析
- 分子解析グループ…分子・原子、バイオ・ナノテク、機能物質、立体構造の解析

ユーザー会員

事務局：岡山県工業技術センター

■目的

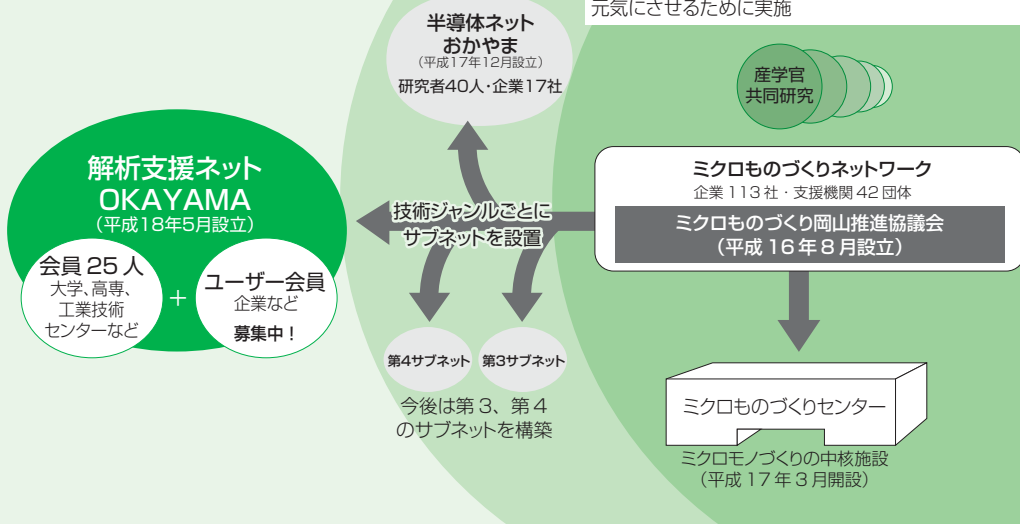
- 大学などの研究者が保有する技術シーズの有効活用と連携促進
- 地域産業の技術力と競争力の向上（高性能化、試作回数低減、納期短縮、低コスト化）



設立シンポジウムの会場では各グループの持つ技術をパネルで紹介

マイクロものづくり岡山創成事業

地域のものづくり技術の向上を実現し、地域の産業を元気にさせるために実施



マイクロものづくり岡山創成事業における「解析支援ネットOKAYAMA」

する情報、結果を提供できるこの組織を活用することによって、試作回数を大幅に低減し、短納期と低コスト化を実現できます」と話されました。

特別講演では、日産自動車(株)で数値解析の研究に従事していた経歴を持つ(独)理化学研究所情報基盤センターの姫野龍太郎センター長に

「これまでの自動車空力解析に見る進展と、今後のものづくりににおける解析」と題してお話いただきました。ご自身の経験を踏まえ、研究者としての心構えや研究開発で問題点があるときの対処法などをご紹介いただきました。

解析支援ネットOKAYAMAの今後の活動

同組織は今後、大学などの研究者と企業を結び専用ホームページを活用して各専門家の技術シーズを発信し、解析技術の専門家同士の連携や企業との情報交換を図り、企業のニーズを解析技術の研究に反映させて、産学連携を促進していきます。

また、各技術分野に応じたグループごとに独自に新しい活動を企画し、セミナーなども開催していきます。

お問い合わせ・ユーザー会員のお申し込み先
 「解析支援ネットOKAYAMA」事務局
 岡山県工業技術センター
 プロジェクト室内
 岡山市芳賀5301
 TEL 086-286-9600 FAX 086-286-9632
<http://www.optic.or.jp/kaiseki-shien-net>

地域産業の活性化と競争力向上を図ることを目的としています。

【解析支援ネットOKAYAMAの活動】

- 解析の窓口
 - 適切な専門家を専用ホームページで紹介
 - 企業の要望は会員が所属する機関の規定に従って対応
- 専用掲示板
 情報交換や課題審議などに活用して効率的に地域産業へ貢献
- 自主活動
 各グループが独自に企画する活動を推奨・支援
- ニーズ把握
 ユーザー会員および専用ホームページから収集
- 実績の検証
 随時検証して地域産業への貢献度を改善

5月25日に 設立シンポジウム開催

同組織の存在を周知し、解析技術活用の第1歩とするため、5月25日(木)、岡山大学大学院自然科学研究科の大講義室にて「解析支援ネットOKAYAMA設立シンポジウム」を開催しました。

初めに、解析支援ネットOKAYAMAの会長を務める岡山大学の高橋則雄教授があいさつをし、「研究者の持つ解析の技術を適正に生かし、企業が必要と



姫野氏が日産時代に経験した研究の苦労話を紹介

ユーザー会員募集中!

「解析支援ネットOKAYAMA」では、ユーザー会員を募集しています。数値解析技術や理論解析技術に興味がある方、自社製品の競争力向上を目指している方などのご参加をお待ちしています。

- ユーザー会員の特典
 - グループの自主活動への参加 (例：勉強会、見学会など)
 - ホームページの会員専用掲示板の閲覧と情報交換
 - ユーザー会員が企画する自主活動への参加
- 会員の申し込みについて
 - 入会費 無料
 - 申込締切日 6月30日(金)
 - 申込方法 解析支援ネットOKAYAMA事務局まで